



祝祭日には



を掲げよう

金山町町制施行101周年記念企画

かねやま未来図

町制施行100周年を迎え新たな一步を踏み出した金山町。「金山の未来」をテーマに各地区からご寄稿いただきました。この節目の年に金山町の未来の姿を想像し、共に希望に満ちた地域社会を築いていきませんか？



▲蒲沢地区道路沿いのコスモス

自然と共生する蒲沢地区を未来へ

蒲沢地区 区長 ^{おおの}大野 ^{まさみ}正美さん

蒲沢地区は神室山登山道蒲沢口や台山を望む豊かな自然環境に恵まれています。上台川上流の森林や田畑、かつては登山やキャンプ、魚とりなどをして、子どもから大人までが自然と触れ合う場として親しまれてきました。しかし現在には不整形な農地が多く、高齢化により農業や地区運営を担う若手の不足が深刻な課題となっています。こうした状況を打開するため、今年度から蒲沢、田茂沢地区の大規模な圃場整備事業が始まりました。「21世紀東郷ロマンの町づくり」にあるように、登山道や蒲沢栃木林道の整備、小規模な公園やキャンプ場、子どもの宿泊体験や大学生のホームステイなどを組み合わせることで、農業と観光・交流が両立できると考えます。今後も自然と人が共生する地区を目指し、世代を超えて受け継いでいきたいです。

【地区】 24世帯/59名 ※令和7年11月末時点

地区の現状と願い

田茂沢地区 区長 ^{かし}岸 ^{すえご}末吾さん

山合に広がる田茂沢地区は、道路沿いに家が立ち並ぶ小さな集落です。現在、田茂沢、蒲沢地区の農地整備事業が進んでおり、令和9年には基盤整備が始まる予定です。また、一般県道稻沢下野明線整備早期の事業化を一日も早く実現していただきたく要望しているところです。地区の様子については、他地区と同様に少子化が進んでいますが、春の雛まつりには高学年の子どもが幼児や低学年の世話をしながら、お雛様を見に歩きます。地区の方々もあたたかく見守ってくれます。また、60歳代から加入している老人クラブについては、2・3ヶ月に一回集まり、お茶会や小旅行、廃品回収などを行う活動をしています。将来、基盤整備や道路の改良などで景色が変わっても良い風習や活動が変わらず続いていくことを願っています。



▲地区老人クラブのお花見(秋田県)

【地区】 23世帯/78名 ※令和7年11月末時点

CM作品は
こちら



編集後記
山形ふるさとCM大賞が放送され、各市町村の個性あふれるCM作品が紹介されました。金山町は惜しくも受賞を逃しましたが、金山中学校の生徒が收音やナレーションを担当した本町のCM作品は、審査員からも高い評価をいただきました。生徒の皆さんが、「町の音」をテーマに音とナレーションにこだわりながら、金山町の魅力を一生懸命に表現した作品をぜひご覧ください。

編集後記

山形テレビ
で「第25回
12月10日

金山町の人口は、4,567人 (11月末現在)

男性 2,259人 (-9)
女性 2,308人 (-10)
世帯数 1,672世帯

▼11月の異動
出生 2人
死亡 13人
転入 2人
転出 10人